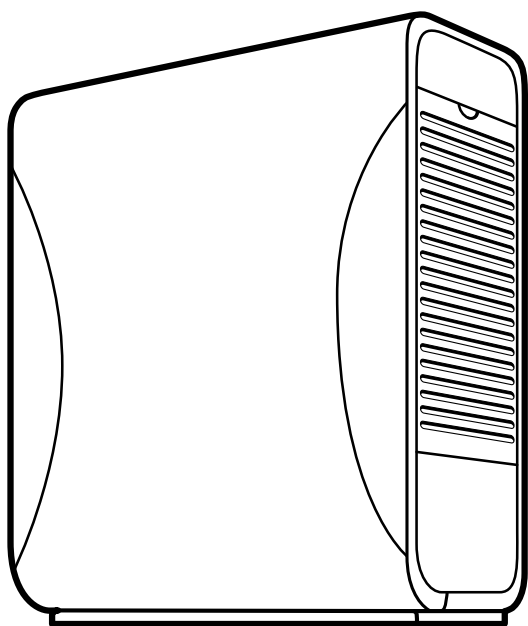
除菌水専用空間清浄システム

取扱説明書

品 番 **SVW-AQA1001**

＜保証書付＞ 裏表紙に付いています。

このたびは、お買いあげいただき、ありがとうございました。
ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。
裏表紙の保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入をご確認のうえ、大切に保管してください。

もくじ

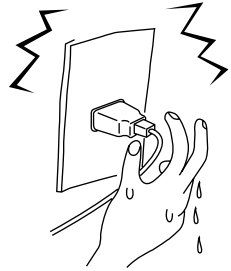
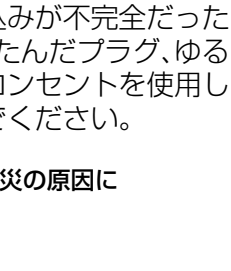
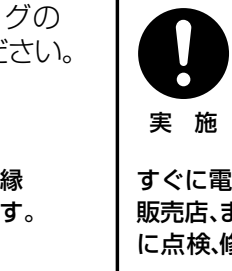
特 長

除菌水(弱酸性次亜塩素酸水)の力で 人の集まる場所の空気を除菌します。

弱酸性次亜塩素酸除菌水の働きについて

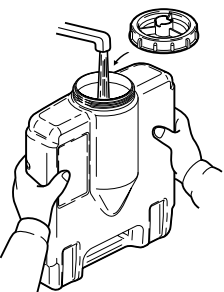
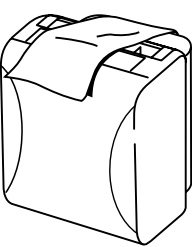
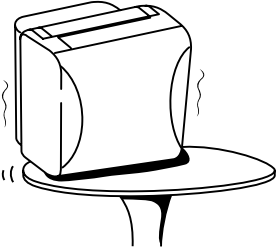
JBOYは弱酸性次亜塩素酸水を浸透させた除菌水フィルターに空気を透過させることによりウイルスの抑制※1効果がありますが、これにより感染等の予防を保証するものではありません。実際の浄化効果は、お部屋の状態や使用状況よって異なります。

※1:(浮遊ウイルス)【試験機関】(財)北里環境科学センター【試験方法】$25m^3$(約6畳)の試験空間で日本電機工業会 自主基準(HD124)の性能評価試験にて実施。浮遊した一種類のウイルスで確認。【試験結果】11分で99%抑制。【試験機】SVW-AQA1000(SVW-AQA1001と同等機種)

安全のため必ずお守りください

正しく安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読みください。
●ここに示した事項は、安全に関する重大な内容の記載です。表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告	誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ 注意	誤った取り扱いをしたときに、人が軽傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

記号	意味	記号	意味
	禁止		必ず実施
	分解禁止		電源プラグを抜く
	ぬれ手禁止		感電に注意（本体に表示）
	水ぬれ禁止		

⚠ 警告

分解修理・改造の禁止

分解禁止

分解修理・改造はしないでください。

火災・感電・けがの原因となります。修理は、お買いあげの販売店、または「総合相談窓口」（☞P17）にご相談ください。

水をかけない

水ぬれ禁止

本体を水につけたり、本体に水をかけたりしないでください。

ショート・感電のおそれがあります。

異物を入れない

禁　止

吹出口や吸込グリル（吸気口）にピンや針金などの金属や異物を入れないでください。

感電や異常動作でけがをすることがあります。

お手入れのときは電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

お手入れのときは、必ず電源プラグを抜いてください。

感電やけがの原因になります。

幼児の手の届く範囲では使用しない

禁　止

感電やけがをすることがあります。

電源コードをいためない

禁　止

電源コードを傷つける、破損する、加工する、無理に曲げる引っ張る、ねじることなどはしないでください。

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

⚠警告

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。

交流100V以外での使用やタコ足配線をしない

火災・感電・故障の原因になります。

タンク、本体のお手入れには塩素系タイプの洗浄剤や化学薬品は使用しない

禁止

変形や変色することがあります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全だったり、いたんだプラグ、ゆるんだコンセントを使用しないでください。

感電や発熱による火災の原因になります。

電源プラグのほこりを取る

定期的に電源プラグのほこりを取ってください。

ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

異常・故障時には使用しない

そのまま使用すると火災・感電・けがにいたるおそれがあります

すぐに電源プラグを抜いて、お買いあげの販売店、または「総合相談窓口」(☞P17)に点検、修理を依頼してください。

⚠注意

タンクの除菌水は毎日新しい除菌水と入れ替える

タンクは毎日振り洗いをし、常に清潔にし、必ず除菌水(弱酸性次亜塩素酸水20ppm～200ppm)を入れてください。

お手入れせずに使い続けたり、水道水、ミネラルウォーター、井戸水のみでの使用はカビや雑菌が繁殖し悪臭の原因になります。

運転中はお手入れをしない

運転中は、お手入れをしないでください。

感電やけがの原因になります。

吹出口をふさがない

吹出口をカーテンやタオルなどでふさがないでください。

故障の原因になります。

不安定なところに置かない

禁止

不安定なところ、水平でないところには置かないでください。

倒れると水がこぼれます。

⚠注意

電気製品の上に置かない

禁止

暖房機やテレビなどの電気製品の上に置かないでください。

転倒して水がこぼれたり、水もれすると感電・故障の原因になります。

お手入れ後は部品を確実に取りつける

実施

除菌水フィルター、アレルキャッチャーフィルター、タンクふた、吸込グリルなどの部品をはずしたまま使用しないでください。

故障の原因になります。

電源プラグを持って抜き差しをする

実施

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

感電・ショート・発火の原因になります。

長期間使わないときは電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

長期間使わないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

けが・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

お願い

必ず除菌水（弱酸性次亜塩素酸水20ppm~200ppm）を使用

水道水や浄水器の水、温水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水のみでの使用は絶対に行わないでください。

除菌ができなくなるため、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因になります。

持ち運びはタンクを抜き必ずハンドルを持って行う

タンクを抜いてゆすらないように持ち運んでください。

タンクに除菌水が入ったまま持ち運ぶと本体が傾き、水がこぼれる原因になります。

壁や家具に風を直接あてない

除菌水専用空間清浄システムの風が、壁や家具に直接あたらないようにしてください。

壁・家具がいたんだり、しみの原因になります。

お手入れは定期的に行う

「お手入れのしかた」にしたがってお手入れをしてください。

汚れがひどくなると、カビの発生、悪臭、除菌水の消費量の低下の原因になります。

凍結に注意

凍結のおそれのあるときは、タンクと本体内の除菌水を捨ててください。

凍結しますと、故障の原因になります。

室内空間の除菌、消臭用途以外には使用しない

この製品は室内空間の除菌、消臭を目的とした空間清浄システムです。美術品や学術資料などの保存等の特殊用途には使用しないでください。

保存品の品質低下の原因になります。

ハンドルを手前に倒さない

ハンドルは手前に倒れない構造になっています。無理に倒そうとすると、ハンドルが破損します。

ハンドルで指をはさまない

ハンドルを動かすとき、本体との間に指をはさまないように注意してください。また、ハンドルははずさないでください。

除菌水受け皿をしっかり戻す

除菌水受け皿内の除菌水を捨てた後は、除菌水受け皿をしっかりと本体に戻してください。

運転する時はルーバーを開ける

ルーバーを閉じて運転をすると本体内部に湿気がこもります。湿気がこもると除菌水の消費量の低下の原因になります。

知っておいていただきたいこと

JBOYは適応範囲が広く安心で安全な除菌水『弱酸性次亜塩素酸水』を浸透させた除菌水フィルターに空気を透過させ空気中のウイルスやカビ、菌を抑制し、悪臭を低減させる除菌水専用空間清浄システムです。

必ず除菌水（20ppm～200ppmに希釈した弱酸性次亜塩素酸水）をご使用ください

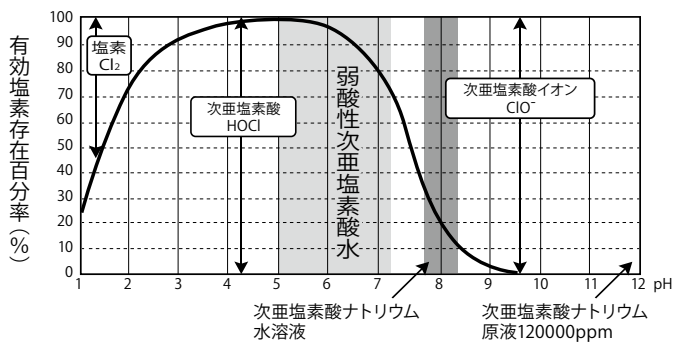
水道水、浄水器の水、温水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水のみでの使用は絶対に行わないでください。
除菌ができなくなるため、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因になります。
温水（40℃以上）、化学薬品、汚れた水、芳香剤やアロマ、洗剤を含んだ水なども絶対に使わないでください。
除菌ができなくなったり、本体の変形や故障の原因になります。

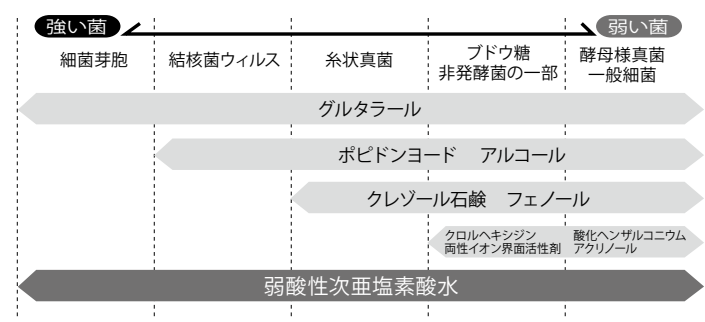
弱酸性次亜塩素酸除菌水で空間清浄

除菌に対する適応範囲が広く人体に対し安心で安全な弱酸性次亜塩素酸水は必ず20ppm～200ppmの範囲で使用してください。
濃度が薄すぎますと使用環境によりカビや悪臭が発生する場合があります。また濃すぎますと塩素臭が強くする場合があります。
希釈方法は、各除菌水メーカーへお問い合わせください。
使用用途により、除菌水(弱酸性次亜塩素酸水)の濃度は下記をご参照ください。

※必ず弱酸性次亜塩素酸水を使用してください。次亜塩素酸ナトリウムや塩酸などは絶対に使用しないでください。

◎用途別除菌水濃度の目安

用　途	ご家庭での除菌　花粉対策	通常時の菌・ウイルス対策	強力除菌・強力消臭	パンデミックや流行、緊急の場合
濃　度	20ppm	60ppm	100ppm	200ppm

※参考文献：「浄水の技術」丹保憲仁・小笠原紘一 共著　技術堂出版（1985）一部加筆

■代表的消毒剤の殺菌に対する抗菌スペクトルの比較

※各除菌水や消毒薬メーカーにより見解が異なりますので、詳しくは、各メーカーへお問い合わせください。
一般的な弱酸性次亜塩素酸水に対する抗菌スペクトルを示しております。

弱酸性次亜塩素酸水は低濃度使用のため人体や器具にやさしい除菌水です。
除菌・消臭という役目を終えると自然分解する性質があり高い分解性と低い停留性をもった環境にやさしい除菌水です。
また、除菌スペクトル(適応範囲)が広いため、空間の除菌・消臭に最も適した機能水です。

弱酸性次亜塩素酸水の特性

ウイルス、カビ、菌、臭いの元などの有機物に接しますと若干の塩素臭(プールのような臭い)がする場合があります。
これは正しく機能している証しですが、強すぎる場合は運転を弱くするか、除菌水の濃度を薄めてお使いください。
また、薄すぎる場合は運転中であっても使用条件によっては効果が減衰し、カビや悪臭が発生する場合がありますので
直ちにタンク、除菌水フィルターを洗浄し、上記の用途別除菌水濃度の目安に従い、タンクと除菌水受け皿の除菌水を入れ替えて
運転を再開してください。

次のような場所では使用しないでください

窓際など外気の影響を受けやすい場所、
エアコンなどの風が直接あたる場所

風や温度、湿度の影響で除菌水の消費が早くなる場合があります。

直射日光があたる場所、暖房機のそば

本体などが変形·変色する原因になります。また、温度が上がるため、カビが繁殖しやすくなります。

カーテンの近くやふとんの上

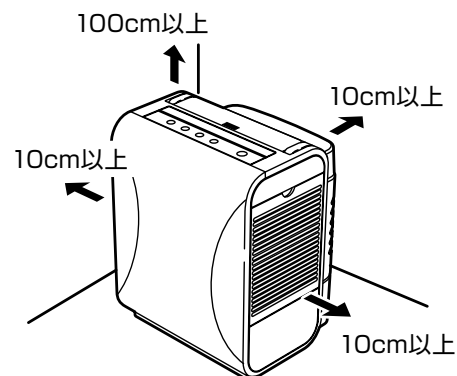
吹出口や吸込グリルがふさがれ故障の原因になります。

高いところ、傾いた場所、不安定な場所（毛足の長いじゅうたんなど）

地震や、人が触れて、落下したり、転倒する原因になります。
傾いた場所に設置すると、フロートが作動して運転が停止する場合があります。

スピーカーや電磁調理器の近くなど、磁気の多いところ

フロートが誤動作し、給水を正しくお知らせできない場合があります。

本体の周囲は
下図に示す距離をとってください。

使用温度範囲について

室内の温度が5℃～35℃でご使用ください。

除菌水透過方式について

湯気（蒸気）は見えません

除菌水を沸騰させない除菌水透過方式なので湯気（蒸気）は見えません。

吹出口から出る風は暖かくありません

透過するときに、吸い込んだ空気の熱を奪うため、吹き出す風は暖かく
ありません。お部屋の広さによっては寒く感じることがあります。

湿度や温度の条件によって除菌水の消費量が変わります

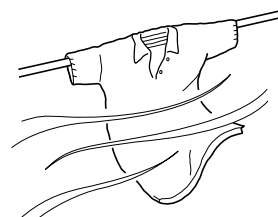
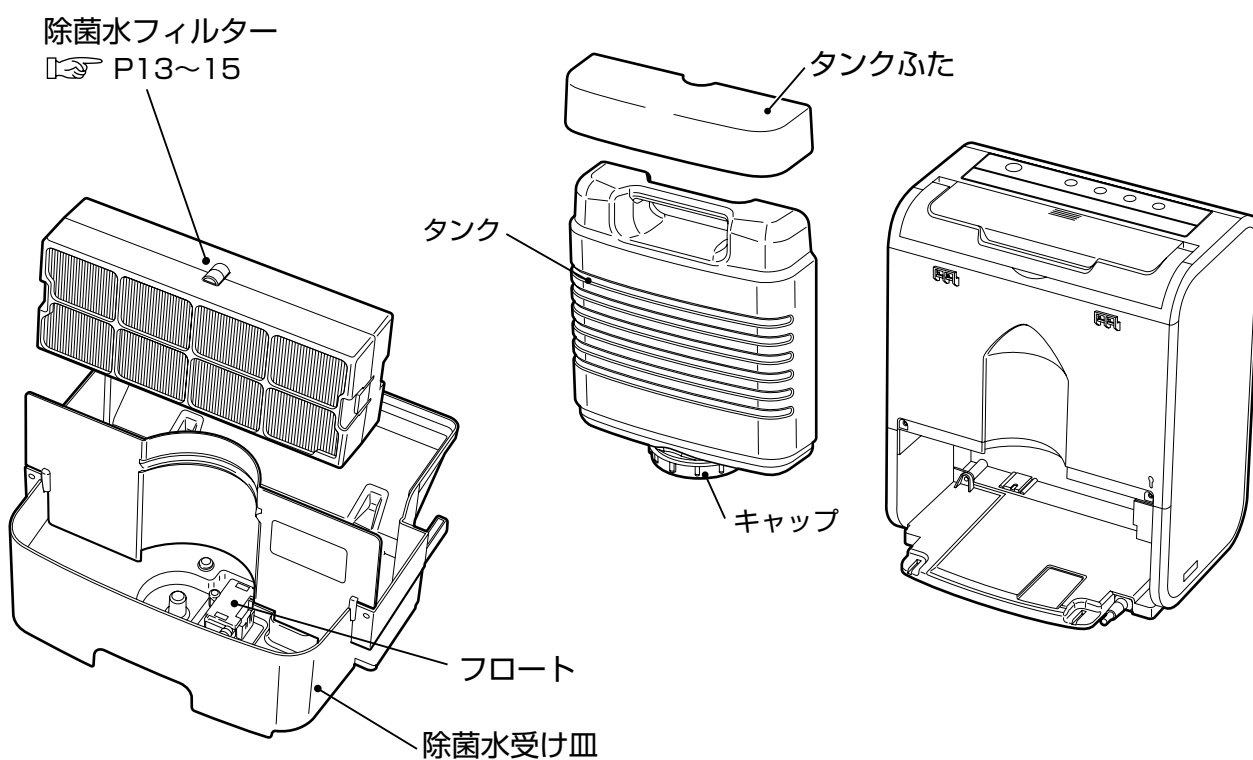
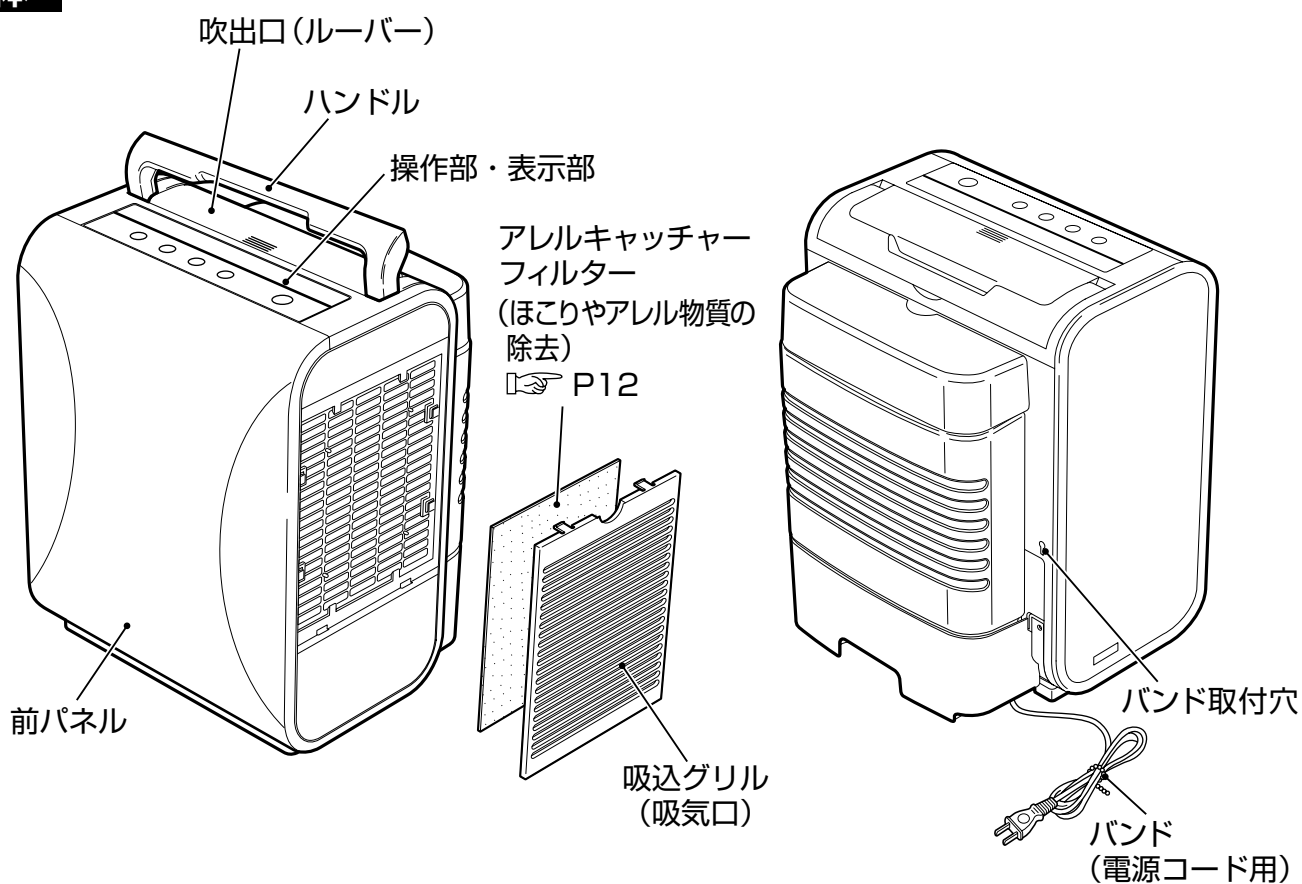
室内の湿度が高い場合や温度が低い場合には
除菌水の消費量が少なくなることがあります。

洗濯物が乾くとき、水分が
気体になって放出される
状態と同じ原理が
除菌水透過方式です。
水を沸騰させていないので
本体も吹出口も
熱くなりません

各部のなまえ

本体

吹出口（ルーバー）
ハンドル
操作部・表示部
アレルキャッチャーフィルター（ほこりやアレル物質の除去）
☞ P12
前パネル
吸込グリル（吸気口）
バンド取付穴
バンド（電源コード用）

除菌水フィルター
☞ P13～15
タンクふた
タンク
キャップ
フロート
除菌水受け皿

操作部・表示部

※図は説明のため全部「点灯・表示」した状態です。

デジタル表示部

・運転OFF時

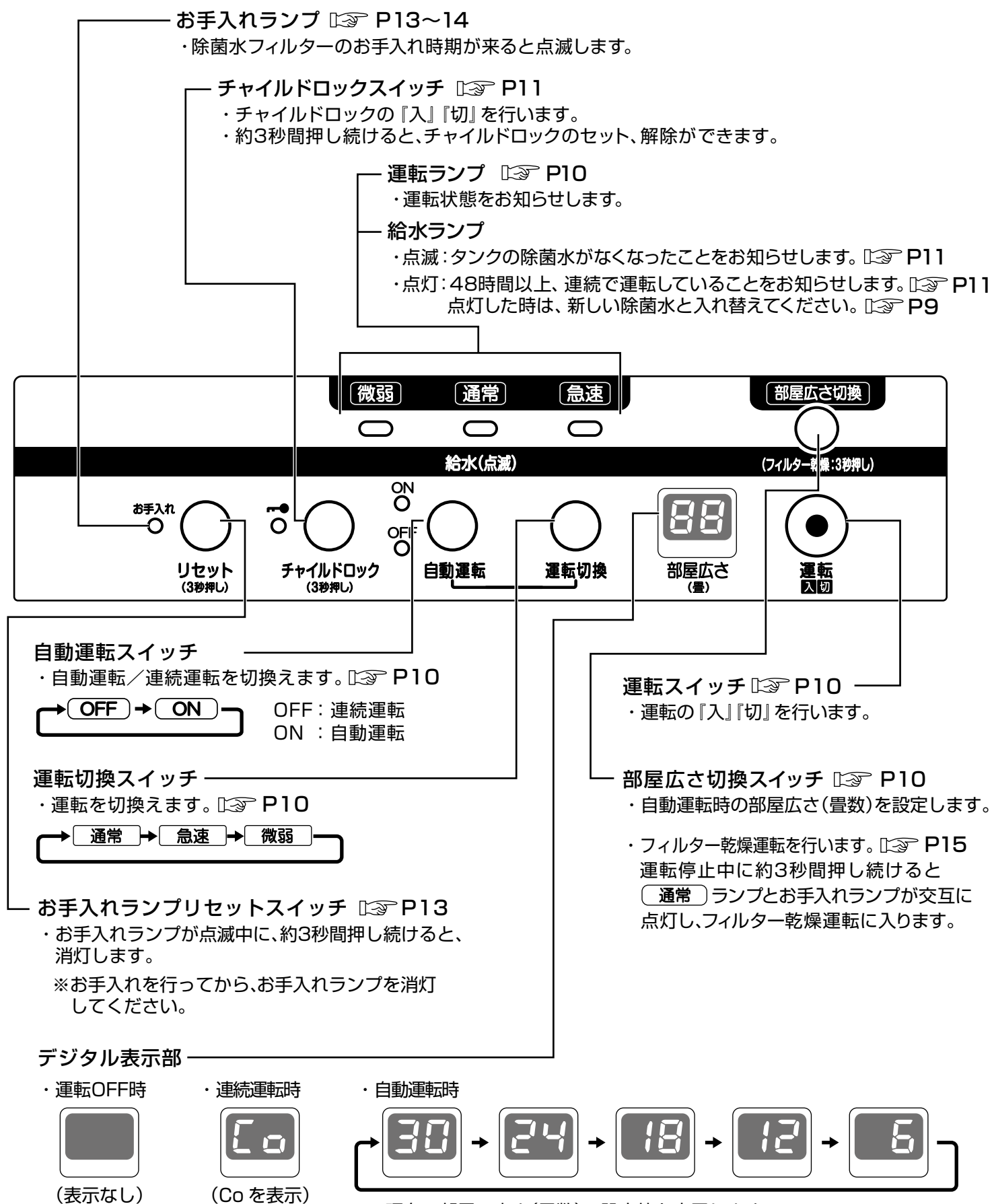
(表示なし)

・連続運転時

(Co を表示)

・自動運転時

30 → 24 → 18 → 12 → 6

現在の部屋の広さ(畳数)の設定値を表示します。
部屋の広さ切換スイッチを押すごとに、
30 畳、24 畳、18 畳、12 畳、6 畳の順に表示します。☞ P10

使う前の準備

1 本体を固定している輸送用テープをはずす。

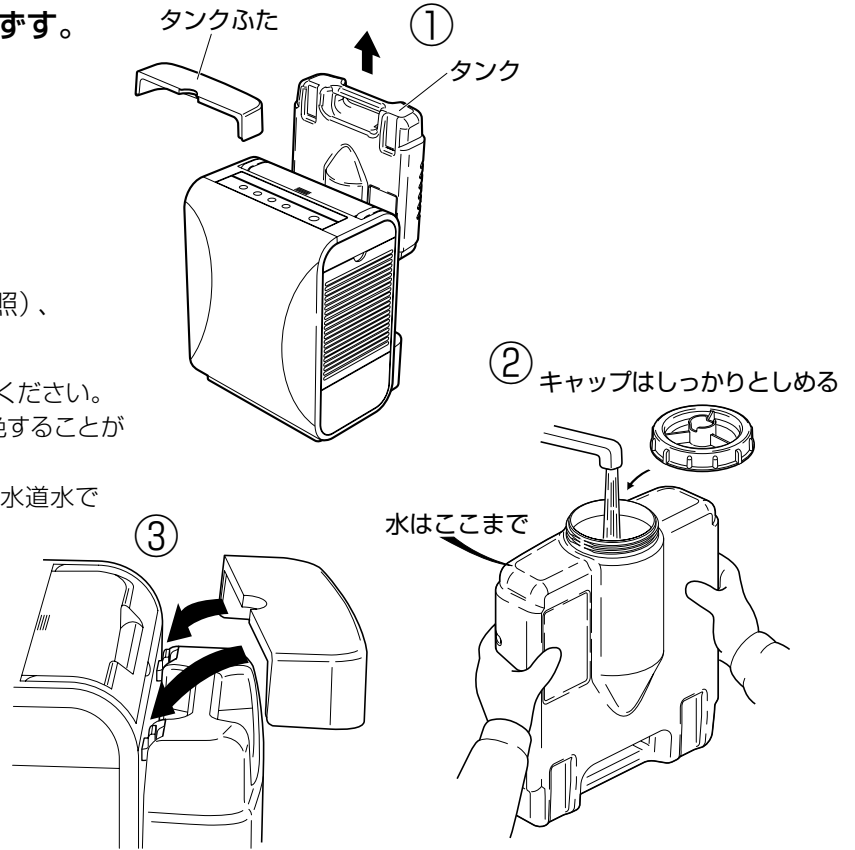
2 タンクへの給水

① タンクふたを外し、タンクを取り出す。

② タンクに除菌水原液または、
除菌水生成パウダーを適量入れて
（5ページ ◎用途別除菌水濃度の目安を参照）、
水道水にて満水（約4.5L）まで希釈する。

安全のため、ゴム手袋を着用のうえ、作業をしてください。
また、原液や希釈液が衣類に付着した場合、脱色することがありますので、注意して作業してください。
万一、原液や希釈液が目に入った場合は、すぐに水道水で洗い流し、医師にご相談ください。

③ キャップをしっかりとしめて、本体にセットし、
タンクふたをかぶせてください。

※タンクふたは本体のツメに引っかかる
ようにしっかりとかぶせてください。
タンクがはずれる原因になります。

- **キャップは確実にしめ、除菌水がもれていないことを確認してください。**
- **除菌水が入ったタンクを本体にセットするときは、静かにセットしてください。
本体が破損し、水もれの原因になります。**
- **タンクには約4.5リットルの除菌水が入ります。**

⚠注意

タンクの除菌水は毎日新しい除菌水と入れ替え、常に清潔にしてお使いください。

- そのまま使い続けると、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因になります。
- 弱酸性次亜塩素酸水は、一日中使い続けると、効果・効能が自然減衰しますので、
必ず毎日、新しい除菌水と入れ替えてお使いください。

3 電源プラグをコンセントに差し込む（交流100Vのコンセントを使用）

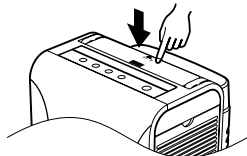
- 初めて使用するときや、除菌水フィルターを交換したときなど、除菌水フィルターが乾燥した状態から運転を開始する場合は、給水後 10分 以上待ってから運転スイッチを押してください。

お願い

- 2シーズン目以降、初めてお使いになるときは、必ず本体や各部の点検をしてください。汚れ等が目立つときは、『お手入れのしかた』にしたがってお手入れをしてからお使いください。☞ P12～14

使いかた

運転する前に

ルーバーを押して開く。

- ルーバーの角度は3段階に変えることができます。お好みの位置にセットしてください。
- 運転しないときは、ルーバーを閉じてください。ほこりや異物の侵入を防ぐことができます。

運転する

を押す。

- 運転ランプが点灯します。
- 同時にデジタル表示部が点灯し、「5」「4」「3」「2」「1」と表示してから連続運転の場合は"Co"、自動運転の場合は設定されている部屋広さ(畳数)を表示します。

運転を止める

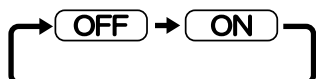
を押す。

- デジタル表示部や運転ランプが消灯します。

運転を切換える

を押す。

自動運転

押すごとに

となります。

OFF 点灯時　同じ運転モードで連続運転します。

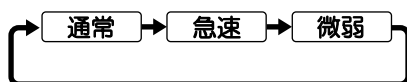
ON 点灯時　部屋広さ切換スイッチで設定した畳数に応じて、運転モードを自動的に切換えて運転します。

※初期設定は OFF に設定されています。

<自動運転 OFF の場合>

を押す。

運転切換

押すごとに

となります。

運転切換スイッチで運転モードを選択できます。

急速　「急速」で運転を開始し、急速ランプが点灯します。約15分後、「通常」に切換わり、通常ランプが点灯します。(急速ランプは消灯します。)

通常　「通常」で連続運転します。通常ランプが点灯します。

微弱　「微弱」で連続運転します。微弱ランプが点灯します。

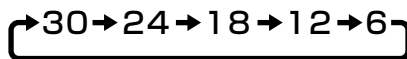
※初期設定は「通常」運転に設定されています。

<自動運転 ON の場合>

部屋広さ切換

を押す。

押すごとに

30→24→18→12→6

となります。

部屋広さ切換スイッチで畳数を選択できます。

各畳数の運転パターンは以下のとおりです。

部屋広さ	運転パターン
30	急速運転18分後、微弱(5分)➡停止(9分)➡通常(25分)をくり返す
24	急速運転14分後、微弱(4分)➡停止(8分)➡通常(20分)をくり返す
18	急速運転11分後、微弱(3分)➡停止(7分)➡通常(15分)をくり返す
12	急速運転 7分後、微弱(2分)➡停止(6分)➡通常(10分)をくり返す
6	急速運転 4分後、微弱(1分)➡停止(5分)➡通常(5分)をくり返す

※初期設定は30に設定されています。

使いかた

チャイルドロック

1 チャイルドロック（3秒押し） **を約3秒間押す。**

- チャイルドロックランプが点灯します。
- チャイルドロックをセットするとすべての操作ができません。

2 **解除するときは、再度**

チャイルドロック（3秒押し） **を約3秒間押す。**

- チャイルドロックランプが消灯します。

お知らせ

- 運転するときは必ずルーバーを開けてください。
- 電源プラグを抜くと、自動運転・運転切換・チャイルドロックの設定は、全て初期設定に戻ります。

タンクの除菌水がなくなると

タンクの除菌水がなくなると、自動的に運転を停止し、給水ランプ**（全てが点滅）とメロディ**でお知らせします。

タンクに除菌水を給水（給水方法：5ページ 弱酸性次亜塩素酸除菌水で空間清浄 参照）し、
本体にセットしてください。自動的に運転を再開します。

お知らせ

- 給水のメロディは、約6秒間鳴ります。水が無い状態で運転スイッチを押すと再度メロディが鳴ります。
- 運転中以外でも、電源プラグを抜きますと、お手入れの時期を正しくお知らせすることができません。
  移動などのために一時的に電源プラグを抜く時や、長期間使用しない場合を除いて、
  電源プラグは抜かないでください。

48時間連続運転後の操作

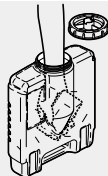
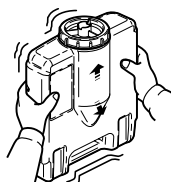
48時間連続運転後は運転（ファン停止）を停止し、通常ランプのみ点灯します。
運転スイッチを押していただくと、通常ランプが消え、操作部の全ての表示は消灯します。
もう一度、運転スイッチを押すと、運転を再開します。

お手入れのしかた

お手入れはこまめに行ってください。汚れがひどくなると除菌水の消費量の低下や故障・悪臭の原因になります。

⚠注意 お手入れのときは電源プラグを抜く。タンク、本体のお手入れには塩素系タイプの洗浄剤や化学薬品は使用しない

タンクのお手入れ（毎日）

少量の水を入れ、キャップをしめて振り洗いをし、常に清潔にしてください。給水は必ず除菌水（弱酸性次亜塩素酸水20ppm～200ppm）を使用してください。

汚れがひどい場合はタンクの中を直接洗うこともできます。

※ネジの端面などで手をケガしないようゴム手袋の着用をお勧めします。

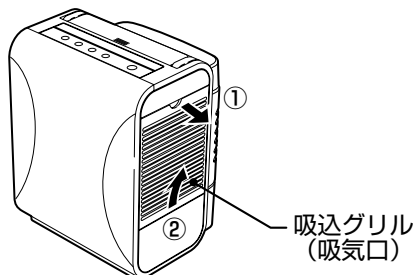
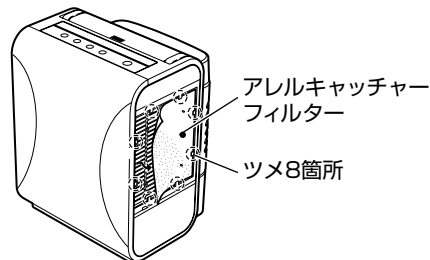
本体のお手入れ（汚れたら）

- 水に浸した柔らかい布で拭いてください。
- 汚れがひどいときは、柔らかい布を水で薄めた中性洗剤に浸し、固くしぼってから汚れを拭きとった後、水ぶきをしてください。

お願い

- 変形、変色防止のため、ベンジン、シンナー、アルカリ洗剤、クレンザーなどは使用しないでください。
  また、化学ぞうきんを使用するときは、その注意書きにしたがってください。

アレルキャッチャーフィルター®のお手入れ（こまめに）

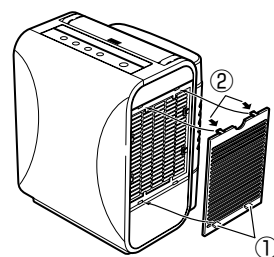
1 吸込グリルの上下を①、②の順で手前に引いてはずす。

2 本体吸込グリルのツメからアレルキャッチャーフィルターをはずす。

3 掃除機でほこりを取り除く。アレルキャッチャーフィルターを傷付けたり、吸い込まないように、掃除機は弱でご使用いただくなど注意してください。

※使い続けるうちに変色することがありますが、使用上の不具合はありません。

※水洗いはしないでください。縮んだり、やぶけたりする場合があります。

4 アレルキャッチャーフィルターを元に戻し吸込グリルを取り付ける。

①下側のツメ2箇所を先に差し込む

②上側のツメ2箇所を押し込む

お願い

- アレルキャッチャーフィルターの汚れがひどくなると除菌能力が低下する場合があります。
  なるべくこまめにお手入れをしてください。1週間に1～2回は必ずお手入れをしてください。
- アレルキャッチャーフィルターをはずしたまま使用しないでください。故障の原因になります。
- アレルキャッチャーフィルターを破損などにより注文される場合には、お買上げの販売店、または「総合相談窓口」（☞ P17）にご依頼ください。

■ 交換用フィルター　（2015年10月現在の価格です。）

名　称	品　番	交換時期	メーカー希望小売価格(税抜)
アレルキャッチャーフィルター®	SVW-A01（1個入り）	12ヶ月	600円
空清フィルター(別売)	SVW-PM01（12枚セット）	1ヶ月	6,000円

※交換時期は1日約8時間運転した場合の目安です。劣悪な環境や運転時間が長い場合は交換時期が早まります。
※空清フィルターの装着方法や取扱い方法は、付属の説明書にしたがってください。

除菌水フィルターのお手入れ（こまめに）①

必ずゴム手袋を着用して行ってください。
除菌水フィルターには、水道水や除菌水に含まれますカルキ成分や不純物、汚れなどが残ります(白い粉など)。放ったままにしますと除菌能力の低下や水が噴き出すなど故障の原因となる場合があります。
除菌能力を効率よく発揮させるためには、こまめなお手入れが必要です。手順に従いなるべくこまめにお手入れを実施してください。お手入れ忘れを防止するため、電源プラグを差し込んでから、およそ1週間でお手入れランプが点滅します。
お手入れランプが点滅しましたら必ず除菌水フィルターおよびアレルキャッチャーフィルターのお手入れを行ってください。
※お手入れランプが点滅しても運転は停止しません。

1 電源プラグを抜く

電源コードを束ねて、付属のバンドで固定してください。

2 除菌水フィルターを取り出す

右図の①～③の手順にしたがって除菌水フィルターを取り出してください。

※除菌水フィルターには多量の水分を含んでいますので水がたれないようにご注意ください。

3 除菌水フィルターをお手入れする

☞ P14

4 除菌水受け皿に残った除菌水を排水する

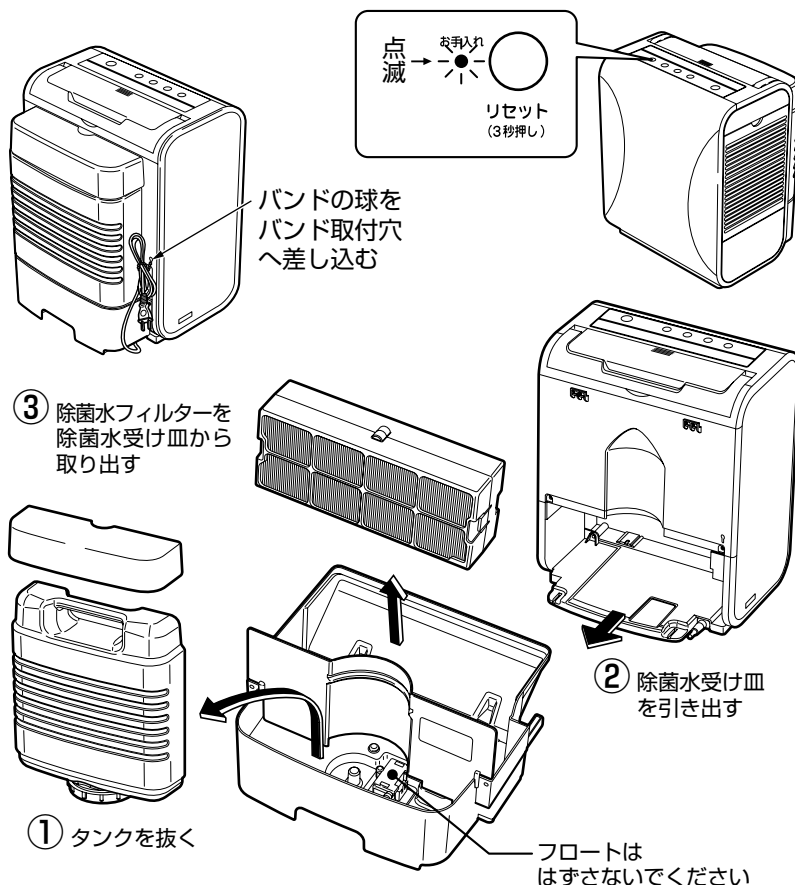
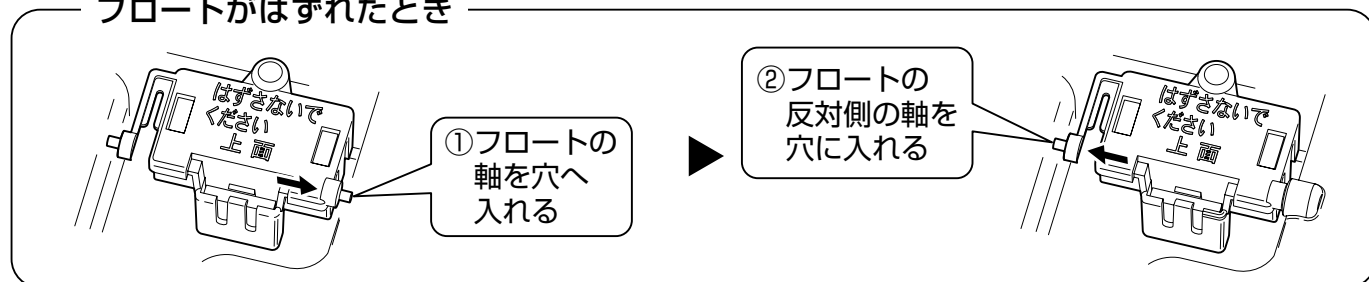
5 除菌水受け皿をお手入れする

水に浸した柔らかい布で水あか等の汚れを取り除いてください。

6 部品を元どおりセットする

お手入れが終わったら部品を元どおりにセットし、電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。

7 お手入れランプをリセットする

お手入れランプリセットスイッチを約3秒間押してください。お手入れランプが消灯します。

フロートがはずれたとき

お知らせ

- 使い続けるうちに除菌水フィルターが変色しますが、これは除菌水中の成分や空気中のほこり等によるものですので、使用上の不具合はありません。
- 除菌水フィルターの汚れ具合は、水質等の違いや地域によって異なります。また、使用頻度によっても異なりますので、お手入れランプはめやすとしてご利用ください。
- 除菌水フィルターにほこりが多く付着すると、カビが発生しやすくなります。こまめに洗浄し、汚れがひどい場合は別売品の交換用除菌水フィルターと交換してください。☞ P15

お手入れのしかた

お願い

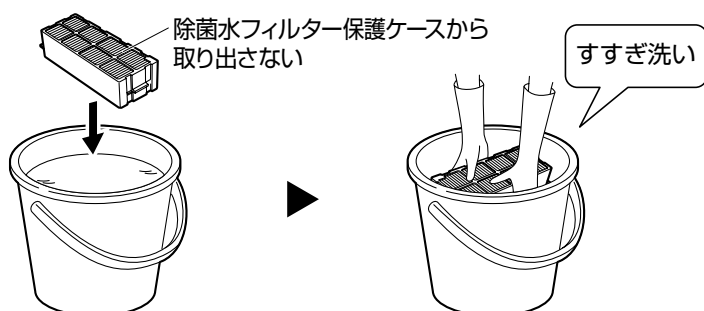
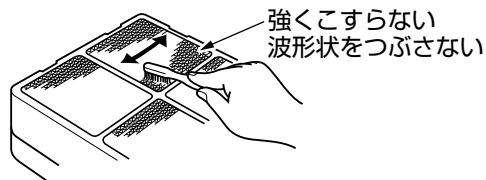
お手入れランプは電源プラグを差し込んでから約1週間で点滅し、お手入れ忘れをお知らせします。

- 効率良く除菌運転するには、こまめな除菌水フィルターのお手入れが必要です。
- 除菌水フィルターの表面に白い粉や汚れが付着した時はすぐにお手入れしてください。
- 除菌水フィルターはお手入れランプが点滅しなくても、こまめなお手入れが必要です。

除菌水フィルターのお手入れ（こまめに）②

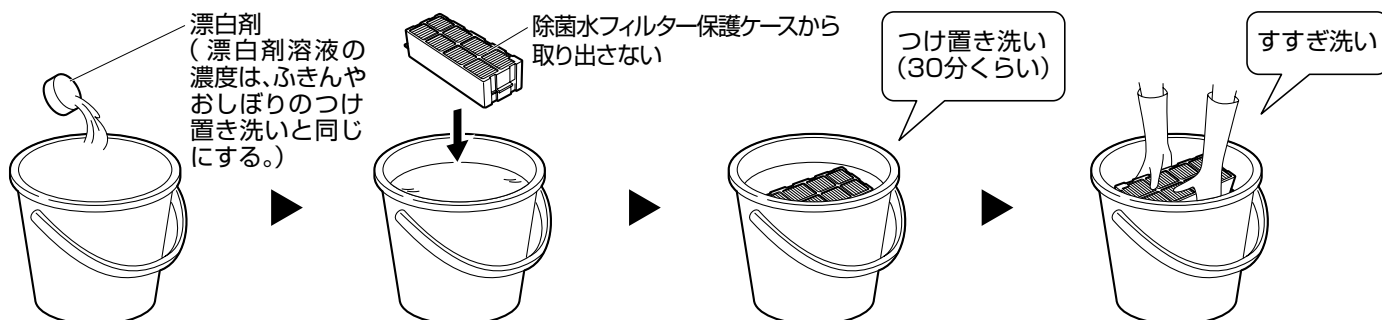
通常のお手入れ

除菌水フィルターを水洗いしてください。

① 必ずゴム手袋を着用して行ってください。
② 除菌水フィルターをケースごと容器の中ですすぎ洗いをしてください。
　また、容器が用意できない場合は、水道水で洗い流すだけでも効果があまりす。

③ 除菌水フィルターの表面についた白い粉や汚れ等を歯ブラシ等で**軽く**こすり落としてください。

④ ②→③の手順を3～4回くり返してください。
⑤ 最後に再び水ですすいでください。

汚れがひどい場合のお手入れ

除菌水フィルターを市販の塩素系台所用漂白剤で、つけ置き洗いしてください。

① 除菌水フィルターをケースごと漂白剤溶液に30分くらい浸してください。
② つけ置き後は漂白剤溶液分が残らないように水で充分にすすいでください。

※台所用漂白剤でつけ置き洗いをしても、水道水中の不純物（鉄・カルシウム・マグネシウム等）による除菌水フィルターの変色や硬化は元には戻りません。

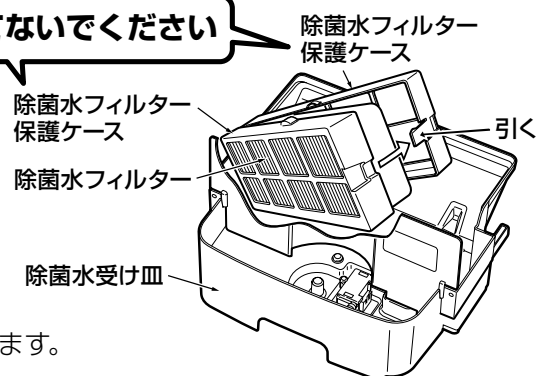
お知らせ

- 除菌水フィルターの洗浄には、絶対に塩素系台所用漂白剤以外の洗剤やクエン酸は使わないでください。
  除菌の効果がなくなります。また、異なる種類の漂白剤は混ぜないでください。

除菌水フィルターの交換のしかた

- **交換時期のめやすは、約12カ月（1日8時間運転の場合）です。**
- **使用条件（水質や使用時間など）によって交換時期は異なります。**
- **次のような状態になったときは、交換してください。**
  - お手入れをしても、においや水あかが取れないとき。
  - 傷みや型くずれがひどいとき。
  - タンクの除菌水の減りが極端におそくなったとき。
- **中身の除菌水フィルターのみを交換し、除菌水フィルター保護ケースは続けてお使いください。**
- **除菌水フィルターは多量の水分を含んでいます。取り出すときは、水がたれますので除菌水受け皿または容器の中で作業をしてください。**

除菌水フィルターの交換

1. 13ページの『除菌水フィルターのお手入れ（こまめに）①』を参照し、除菌水フィルターを取り出します。
2. 右図除菌水フィルター保護ケースの矢印部ツメをはずし、除菌水フィルター保護ケースをはずしてください。
   ※ケースは前後共通です。
3. 中身の除菌水フィルターを取り出します。
4. 別売品の除菌水フィルターを袋から出して片方の除菌水フィルター保護ケースに収めます。
5. もう片方の除菌水フィルター保護ケースを取り付けます。
6. 除菌水受け皿に残った水を排水します。
7. 除菌水フィルター保護ケースを元どおりに、除菌水受け皿の中へセットします。

お願い
- 使用済みの除菌水フィルターは、水をよく切ってから不燃ゴミとして捨ててください。

■ **交換用フィルター**　　（2015年10月現在の価格です。）

名　称	品　番	交換時期	メーカー希望小売価格（税抜）
除菌水フィルター	SVW-F01（1個入り）	12ヶ月	3,600円

保　管（長期間使用しないとき）

1. 電源プラグを抜く

2. お手入れをする

- 12～14ページの『お手入れのしかた』にしたがって、掃除をした後、**各部の水気をよく拭き取り、じゅうぶん乾燥させてください。**

※湿ったまま保管するとカビが発生する原因になります。特に除菌水フィルターは、水をよく切った上で下記3.の『フィルター乾燥運転』を行い、**じゅうぶんに乾燥させてください。**

3. フィルター乾燥運転を行う（運転スイッチは入れないでください）

- タンク、および除菌水受け皿の水をすててください。
- 電源プラグを入れてください。
- 水をよく切った除菌水フィルターを除菌水受け皿に戻し、本体にセットします。
- ルーバーを押して開く。
- 部屋広さ切換スイッチを約3秒間押し続けると、［通常］ランプとお手入れランプが交互に点灯し、フィルター乾燥運転に入ります。
  ※フィルター乾燥運転は、約2時間で自動的に終了します。
- 電源プラグは抜き、ルーバーは閉じて保管してください。

4. 湿気の少ないところに保管する

- 除菌水専用空間清浄システム JBOYの入っていた箱に入れるか、ポリ袋に入れて湿気の少ないところに保管してください。

お願い
- フィルター乾燥運転をしても除菌水フィルターの乾燥が不十分なときは、もう一度フィルター乾燥運転を行ってください。

故障かな？と思ったら

⚠警告

分解修理・改造の禁止

● 分解修理・改造はしないでください。**火災・感電・けがの原因になります。**

エラーのお知らせ（デジタル表示とブザー音でお知らせします。）

エラー表示	原　因	処　置　方　法
HA HC Hd A8 HE AC	器具の故障	運転スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、 お買いあげの販売店にご連絡ください。

次の状態は故障ではありません

分解修理を依頼される前に、次のことをもう一度ご確認ください。それでもなおらない場合は、電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店または、「総合相談窓口」（☞P17）へご連絡ください。

症　状	原　因	処　置　方　法
運転スイッチを入れても 全てのランプが点灯しない	電源プラグがコンセントからはずれて いませんか	電源プラグを根元まで確実に差し込み、運転スイッチを 入れてください。 ☞P9~10
給水ランプが点滅している	タンクに除菌水が入っていない	タンクに除菌水を入れてください。 ☞P11
給水ランプが点灯して 運転が停止している	48H以上連続で運転している	タンク、および除菌水受け皿に残っている除菌水を 廃棄し、新しい除菌水を入れてください。 ☞P9 運転スイッチを入れ直してください。 運転を開始します。 ☞P11
タンクに除菌水が入って いるのに給水ランプが 点滅している	除菌水受け皿が確実にセットされていますか	除菌水受け皿を確実にセットしてください。 ☞P13
	フロートが引っ掛かっていませんか	フロートの周りのごみを取り除いてください。☞P13
	本体が傾いていませんか	水平で安定したところに設置してください。 ☞P6
吹出口からの送風がにおう	古い除菌水や水道水、アルカリイオン水 などのまま使用していませんか	「お手入れのしかた」にしたがって、器具の掃除をし、 新しい除菌水と入れ替えてください。 ☞P12~14
	除菌水フィルターや除菌水受け皿に 水あかやごみがたまっていませんか	
塩素の臭いがする	弱酸性次亜塩素酸除菌水の特性です。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。 臭いが気になる場合は除菌水の濃度を薄めるか、☞P5 運転を弱めてお使いください。 ☞P10
「ポコ」「ポコ」音がする	タンクから給水する音です	故障ではありませんのでそのままご使用してください。
除菌水が早くなくなって しまう	エアコンや暖房機、送風機の近くや直射日光が 当たる場所で使ってはいませんか	エアコンや暖房機、送風機の近くや直射日光が あたる場所から離してお使いください。 ☞P6
吹出口から水滴が噴き出す	除菌水フィルターが目詰まりしてませんか	除菌水フィルターが目詰まりしていないか確認し、 「お手入れのしかた」にしたがって除菌水フィルターを お手入れしてください。 ☞P13~14

アフターサービス

保証書について

取扱説明書の裏表紙に付いています。所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ保存してください。

保証期間はお買いあげの日より1年間です。

- 保証書の記載内容によりお買いあげの販売店が修理いたします。詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎてからの修理については、お買いあげの販売店、または「総合相談窓口」にご相談ください。お客さまの希望により有料修理いたします。

この取扱説明書と本体に表示されている禁止事項・注意事項および通常使用に反して使用された場合の故障・事故は補償いたしません。

補修用性能部品の保有期間について

除菌水専用空間清浄システムの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後、6年です。

- 補修用性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

総合相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

総合相談窓口でお受けした、お客様のお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客様が当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客様のお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

〈利用目的〉

- 総合相談窓口でお受けした個人情報は商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために(株)シリウスおよび関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。
  個人情報の取り扱いについての詳細は、
  ホームページ http://www.sirius-agent.co.jpをご覧ください。

ご相談や修理は

(株)シリウス総合相談窓口

受付時間：月曜日～金曜日 10：00～17：30
（土曜日、日曜日、祝日、当社休日を除く）

総合相談窓口　0120-91-4649（ヨロシク）

修理や部品に関するご相談は、お買いあげの販売店、または、上記相談窓口にご依頼ください。

●故障修理を依頼されるときは

次の事項をご連絡ください

①故障の状況
②品番（SVW-AQA1001）
③製造番号（本体左側面のラベルに記入してあります）
④お買いあげ年月日
⑤おなまえ、おところ、電話番号

※故障修理を依頼されるときは、除菌水フィルターを取りはずしてください。取りはずした除菌水フィルターは、乾燥させてから保管してください。

●お客さまメモ

アフターサービスのご連絡に便利です。

お買いあげ年月日　　　年　　月　　日
お買いあげ販売店 電話（　　）　ー
担　当

仕　様

特定地域（高地、極寒地など）では、所定の性能が確保できないことがあります。

<table>
<tr><td colspan="2">品番</td><td colspan="8">SVW-AQA1001</td></tr>
<tr><td colspan="2">使用水</td><td colspan="8">20ppm～200ppmの弱酸性次亜塩素酸水・電解次亜塩素酸水・微酸性水</td></tr>
<tr><td rowspan="7">製品能力</td><td rowspan="2">除菌能力（6畳25㎥の場合）</td><td colspan="2">急速</td><td colspan="3">通常</td><td colspan="3">微弱</td></tr>
<tr><td colspan="2">11分</td><td colspan="3">16分</td><td colspan="3">40分</td></tr>
<tr><td rowspan="3">連続運転時間</td><td colspan="3">連続運転モード</td><td colspan="5">広さに応じた自動間欠運転モード</td></tr>
<tr><td>急速</td><td>通常</td><td>微弱</td><td>30畳</td><td>24畳</td><td>18畳</td><td>12畳</td><td>6畳</td></tr>
<tr><td>15分運転後、通常モードへ自動切換え</td><td>14時間</td><td>27時間</td><td>19時間</td><td>20時間畳</td><td>21時間</td><td>23時間</td><td>28時間</td></tr>
<tr><td>適応床面積（めやす）</td><td colspan="8">30畳</td></tr>
<tr><td>タンク容量</td><td colspan="8">約4.5L</td></tr>
<tr><td rowspan="5">電気特性</td><td>電源</td><td colspan="8">単相100V　50／60Hz</td></tr>
<tr><td rowspan="2">定格消費電力 50／60Hz</td><td colspan="2">急速</td><td colspan="3">通常</td><td colspan="3">微弱</td></tr>
<tr><td colspan="2">24／24W</td><td colspan="3">9.1／9.1W</td><td colspan="3">3.4／3.4W</td></tr>
<tr><td>電源コード</td><td colspan="8">2.0m</td></tr>
<tr><td>外形寸法(幅·奥行·高さ)</td><td colspan="8">320mm・280mm・400mm</td></tr>
<tr><td colspan="2">質量</td><td colspan="8">5.4kg</td></tr>
<tr><td colspan="2">別売品</td><td colspan="8">空清フィルター　SVW-PM01　6,000円(税抜き)</td></tr>
</table>

※【試験機関】(財)北里環境科学センター【試験番号】北生発25_0067号【試験方法】25㎥(約6畳)の試験空間で日本電機工業会　自主基準(HD124)の性能評価試験にて実施。浮遊した1種類のウイルスで確認。【試験結果】強運転時11分で99%【試験機】SVW-AQA1000(SVW-AQA1001と同等機種)【使用除菌水】弱酸性次亜塩素酸水60ppm【備考】強運転は急速運転に相当します。通常運転と微弱運転の除菌能力に関しては、風量などを勘案し計算上算出

※この仕様は室温20℃、湿度30%で使用した場合の性能です。使用する環境によって、連続運転時間や除菌能力に差が出ます。

シリウス　除菌水専用空間清浄システム《保証書》

持込修理

品　番　SVW-AQA1001	製造番号
★お客さまお名前　　　　　　　　様	
★ご住所　〒　　　★電話番号（　　）　-	

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買いあげの日から左記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買いあげの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買いあげの販売店にご依頼ください。

保証期間 ※お買いあげ日　　年　　月　　日 **本　体　　1年間** **（除菌水フィルター、アレルキャッチャーフィルター®を除く）**	※取扱販売店名　住所　電話番号

★印、※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   ロ. お買いあげ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
   ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
   ニ. 車両・船舶への搭載や喫煙ルームなど劣悪な環境下にて使用された場合の故障または損傷。
   ホ. 本書の提示がない場合。
   ヘ. 本書にお買いあげ年月日、お客さま名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
   ト. 弱酸性次亜塩素酸水20ppm～200ppm以外の液体や、他の物質を添加して使用し、故障した場合。
2. 保証期間内でも商品を「総合相談窓口」（☞P17）へ送付された場合の送料や、出張修理を行った場合の出張料はお客さまのご負担となります。
3. ご贈答品等で本書に記入してあるお買いあげの販売店に修理をご依頼になれない場合には、「総合相談窓口」（☞P17）をご覧のうえ、お問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買いあげの販売店または「総合相談窓口」（☞P17）にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、アフターサービス ☞P17をご覧ください。

株式会社シリウス

長年ご使用の除菌水専用空間清浄システムの点検を！

こんな症状はありませんか	● 水もれする ● コードやプラグが異常に熱い ● こげくさい臭いがする

使用中止	故障や事故の防止のため必ず販売店、または「総合相談窓口」（☞P17）に点検をご相談ください。

販売元
株式会社シリウス　〒110-0015　東京都台東区東上野1-14-9　中島ビル3階

この商品は海外では使用できません。（FOR USE IN JAPAN ONLY）

Z268P020001